しあわせ信州
自然を守り共に生きる

長野県（環境部）プレスリリース　令和8年（2026 年）11 月 20 日

# 長野県クビアカツヤカミキリ地域防除戦略を策定しました
# ～早期発見・早期防除を徹底し、県内根絶を目指します～

長野県内で今年度初めて確認されたクビアカツヤカミキリについて、発生初期段階にある今が被害根絶に向けた重要な時期であることから、早期発見・早期防除を徹底し、県、市町村、県民及び事業者等が連携して効果的な防除を進めるため、「長野県クビアカツヤカミキリ地域防除戦略」を策定しました（概要は別紙１）
国のクビアカツヤカミキリ防除戦略策定（9 月）以降で、新たに地域防除戦略を策定したのは、全国で当県が初めてです。

## １　戦略の目的

長野県における防除の基本方針、各主体の役割、監視・通報・防除体制、地域ごとの防除対策及び支援施策を明確化し、関係者が連携した効果的な防除を推進することで、被害の拡大防止と県内根絶を図ることを目的として策定。

## ２　対象区域・期間

・対象区域：長野県全域
・対象期間：令和８年 11 月 20 日から令和 13 年３月末まで

## ３　目標

・令和８年度内に、全県的な防除体制を確立します。
・令和 10 年度までに県内被害の根絶を目指します。

## ４　主な取組

・市町村ごとの被害状況に応じたゾーニングを行い、地域の実情に応じた防除対策を実施します。特に、本県独自に設定した「成虫発見地域」では、被害木が確認されていない段階から徹底的な防除を進めます。
・被害状況に応じて、未被害地域では徹底した予防的措置、成虫発見地域では巡視や薬剤等による徹底防除を実施します。また、飛び地的被害地域では被害木等の伐倒・伐根を基本とした短期地域根絶を、被害最前線地域では各種防除手法を組み合わせた短期根絶を目指します。
・県は、市町村、事業者及び樹木所有者が実施する監視・防除等に対し、技術的支援及び財政的支援を行います。

## ５　県民及び事業者の皆様へ

・庭木などのサクラ、ウメ、モモ等に、クビアカツヤカミキリの成虫やフラスが見られないか、ご確認ください。（特徴は別紙２参照）
・特に農業者の皆様は、被害の早期発見のため、園地の点検をお願いします。
・成虫は、見つけ次第、殺虫剤の使用や踏みつけなどにより、必ずその場で駆除してください。
・成虫やフラスを発見した場合は、可能な範囲で写真を撮影し、発見日時・場所・周辺の状況とともに、県地域振興局（別紙２参照）又は発見場所の市町村の外来生物担当課へお知らせください。
・情報提供は、右の報告フォームからも受け付けています。

報告フォーム

守ろう、つなごう、ライチョウの未来。
寄付を活用したライチョウの保護活動にご協力ください
ライチョウ保護 スクラムプロジェクト since 2020

（問合せ先）
担 当　環境部 自然保護課
生物多様性係　加藤、黒坂
電 話　026-235-7180（直通）
026-232-0111（代表）内線 2777
F A X　026-235-7498
E-mail　shizenhogo@pref.nagano.lg.jp